

慶應義塾大学

2019年度大学院法学研究科

入学試験要項（一般入試・社会人入試）

目 次

法学研究科アドミッション・ポリシー	2
法学研究科一般入試日程	3
1. 募集人員	3
2. 出願について	4
2 - 1. 修士課程一般入試出願資格	4
2 - 2. 修士課程社会人入試出願資格	4
2 - 3. 後期博士課程出願資格	4
2 - 4. 出願資格認定申請	5
2 - 5. ウェブエントリー	6
2 - 6. 出願期間	6
2 - 7. 出願方法	6
2 - 8. 入学検定料	6
2 - 9. 出願書類	7
3. 入学試験日程および試験場	11
4. 入学試験方法	12
5. 合格発表	15
6. 入学手続	15
7. 入試統計（過去5年間の入試結果）	16
8. 入学に必要な費用・奨学制度など	16
9. 三田キャンパス案内図	19



法学研究科アドミッション・ポリシー（入学受入れ方針）

大学学部における基礎的な幅広い教養の修得を前提としながら、今日的課題に対する創造的な批判精神を有し、専門的知識をさらに深化させ、その実践面での応用などについても積極的に学び考究したい方の入学を望みます。

本研究科には、多くの留学生が学んでいます。また、専修コースは、政治学専攻には2009（平成21）年度より、公法学専攻には2012（平成24）年度より設置されているもので、社会人経験を有する大学既卒者の入学も可能となっています。こうした研究環境の下で、意欲的に多文化、多領域の人々との交流をとおして自らの学問的関心の充実を図りたいと願っている方の入学を望みます。

個人情報の取り扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾大学各部門におきまして、① 入学試験実施（出願処理、試験実施、合格発表）、② 入学手続、③ 学事に関する管理、連絡および手続、④ 学生生活全般に関する管理、連絡および手続、⑤ 大学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、⑥ 寄付金、維持会および慶應カードの募集等に関する連絡、⑦ 本人および保証人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡、⑧ 三田会（同窓会）に関する書類送付とこれらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務は、その一部の業務を慶應義塾大学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

慶應義塾大学は、個人情報は原則として第三者に開示いたしません。

例外的に、法律上開示すべき義務を負う場合や、学生本人または第三者の生命／身体／財産その他の権利利益などを保護するために必要であると判断できる場合、その他緊急の必要があり個別の承諾を得ることができない場合には、第三者に個人情報を開示することがあります。予めご了承ください。

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験生に対する特別措置について

慶應義塾大学では、大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合、被害を受けた受験生の方々に対し、経済的な面で支援を図るため、被災の状況を考慮して、それに応じた特別な措置を講じることがあります。その際の手続の詳細および申請書等は、慶應義塾大学入学センターウェブサイト（学部入学案内サイト）に掲載しますので、ご覧のうえ手続をお取りください。

URL：<http://www.admissions.keio.ac.jp/> お電話での問い合わせ先：03-5427-1566（入学センター）

2019年度 法学研究科 入試日程(一般入試・社会人入試)

<修士課程 秋期入試>

出願資格認定申請 (該当者のみ)	2018年6月11日(月)～6月15日(金) *必着
ウェブエントリー期間	2018年7月9日(月)10:00～7月23日(月)15:00
入学検定料の支払期間	2018年7月9日(月)10:00～7月23日(月)23:00
出願期間	2018年7月17日(火)～7月23日(月)
第1次試験 (筆記試験)	2018年9月12日(水)
第1次試験 合格発表	2018年9月13日(木) 10:00
第2次試験 (口頭試験)	2018年9月14日(金)
合格発表	2018年9月18日(火) 10:00
入学手続期間	2019年3月4日(月)～7日(木)

<修士課程 春期入試 / 後期博士課程入試>

出願資格認定申請 (該当者のみ)	2018年11月26日(月)～11月30日(金) *必着
ウェブエントリー期間	2018年12月20日(木)10:00～2019年1月9日(水)15:00 *2018年12月27日(木)17:00～2019年1月7日(月)10:00を除く
入学検定料の支払期間	2018年12月20日(木)10:00～2019年1月9日(水)23:00
出願期間	2019年1月7日(月)～1月9日(水)
第1次試験 (筆記試験)	2019年2月26日(火)
第1次試験 合格発表	2019年2月27日(水) 9:00
第2次試験 (口頭試験)	2019年2月27日(水)
合格発表	2019年2月28日(木) 10:00
入学手続期間	2019年3月4日(月)～7日(木)

1. 募集人員

修士課程

専攻	学位	募集人員
民事法学専攻	法学	50名
公法学専攻	法学	40名
専修コース 宇宙法*	法学	10名
政治学専攻	法学	30名
専修コース 公共政策*	公共政策	10名
専修コース ジャーナリズム*	ジャーナリズム	10名

後期博士課程

専攻	学位	募集人員
民事法学専攻	法学	10名
公法学専攻	法学	10名
政治学専攻	法学	10名

【注意事項】

- 修士課程の募集人員は、全ての入試制度（一般入試，外国人留学生入試，社会人入試）の合計数です。
- 後期博士課程の募集人員は，一般入試および外国人留学生入試の合計数です。
- 社会人入試制度が設けられている専修コースには“*”が記してあります。
- 修士課程入試（秋期・春期）および後期博士課程入試合格者の入学時期は，2019年4月となります。

2. 出願について

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、修士課程秋期入試出願希望者は2018年6月29日（金）までに、修士課程春期入試または後期博士課程出願希望者は2018年11月30日（金）までに、必ず学生部大学院入試担当まで問い合わせてください。

2 - 1 . 修士課程一般入試出願資格

1. 大学を卒業した者および2019年3月31日までに卒業見込みの者
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2019年3月31日までに授与される見込みの者
3. 外国において学校教育における16年以上の課程を修了した者および2019年3月31日までに修了見込みの者
4. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であり、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2019年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 大学に3年以上在学した者（またはこれに準ずる者）で、本大学大学院において、大学院が定める所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
7. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2019年3月31日までに授与される見込みの者
8. その他本大学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学までに22歳に達する者

以上、各号のいずれかに該当する者

【注意事項】

1. 民法法学および公法学専攻に出願する場合は、**専攻する科目 4 単位以上を含む法律関係の専門科目 16 単位以上を取得していること（2019年3月取得見込みも含まれます）**が必要です。ただし、公法学専攻専修コース（宇宙法）への出願者はこの限りではありません。
2. 上記 6 の出願者は、次の条件を満たす場合に限り、修士課程への受験を認めます（ただし、本号の出願は春期入学試験に限りません）。
 - イ 2019年3月末において、大学在学期間が3年間に達する者
 - ロ 2019年3月末において、大学に入学以来90単位以上取得見込みである者
 - ハ 2018年度において、30単位以上取得見込みである者
 - ニ 2017年度までに修得した単位の3分の2以上が在学する大学の学業成績における評語の最高点である者なお、休学および留年となった期間は、在学期間に含めないものとします。ただし、休学期間中に留学などさらに別の大学に在学し、法学研究科の認める単位を修得している場合には、法学研究科が個別にこれを在学期間として認めることがあります。また、入学試験に合格した後に、上記ロ・ハに定める単位を取得できないことが確定した場合、入学は取り消されます。
3. 出願資格 6、または 8 に該当する者は事前に「出願資格認定申請」が必要です。
4. 出願資格 1～4、7 の「見込」による志願者については、入学試験に合格した後に、2019年3月31日までに出席資格を満たすことができないことが確定した場合は、入学の資格を取り消されます。

2 - 2 . 修士課程社会人入試出願資格（公法学専攻専修コース および 政治学専攻専修コースのみ）

大学学部を卒業後、2019年3月31日までに常勤または社会人経験が合計2年以上となる者
社会人経験の職種、勤務形態等は問いません。ただし、政治学専攻ジャーナリズム専修コース希望者はジャーナリスト経験があることが望まれます。

2-3. 後期博士課程出願資格

1. 大学院修士課程または専門職学位課程(法科大学院を除きます)の修了者および2019年3月31日までに修了見込みの者
 2. 法科大学院専門職学位課程修了者および2019年3月31日までに修了見込みの者
 3. 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2019年3月31日までに授与される見込みの者
 4. 文部科学大臣の指定した者
 5. その他本大学大学院において、修士課程または専門職学位課程を修了した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学までに24歳に達する者
- 以上、各号いずれかに該当する者

【注意事項】

1. 専攻に必要な授業科目の単位を取得していること(2019年3月末までに取得見込みを含みます)が必要です
2. 出願資格2に該当する者は、試験科目等が他の出願者と異なります。「試験科目」のページを参照してください。
3. 出願資格5に該当する者は事前に「出願資格認定申請」が必要です。
4. 上記出願資格1～3の「見込」による志願者については、入学試験に合格した後に、2019年3月31日までに出願資格を満たすことができないことが確定した場合は、入学の資格を取り消します。

2-4. 出願資格認定申請

修士課程出願資格6または8、後期博士課程出願資格5に該当する者については、出願前に出願資格の審査が必要です。学生部大学院入試担当に次の書類を提出してください。なお、出願資格審査には入学検定料は必要ありません。

●出願資格認定申請受付期間

修士課程秋期入試	2018年6月11日(月)～6月15日(金) 締切日必着
修士課程春期入試・後期博士課程入試	2018年11月26日(月)～11月30日(金) 締切日必着

●提出書類(一度提出した書類および論文等は返還しません。)

- 1 出願資格認定申請書(所定用紙)
- 2 出願資格認定申請用履歴書(所定用紙)(※学歴は小学校から記入してください。)
- 3 最終学歴を証明する書類(※卒業証明書あるいは修了証明書など)
(出願資格が認定された場合、出願時に同封する必要はありません。)
- 4 出願資格認定申請理由書
(書式は自由。研究歴、業績等がある場合にはそれも含めて、大学を卒業した者あるいは大学院修士課程を修了した者と同等以上の学力があると考えられる理由を記述してください。なお、業績に関する参考資料があれば添付してください。)

※書類は全て原本を提出してください。日本語または英語以外で書かれた証明書は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受けてください。

※所定用紙は下記ウェブサイトからダウンロードしてください。

<http://grad.admissions.keio.ac.jp/shikaku.html>

※審査結果は本人に通知します。

●宛先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学学生部大学院入試担当 宛

※(簡易)書留で郵送してください。封筒に「出願資格認定申請書類在中」と記載してください。

2-5. ウェブエントリー

指定期間内に以下のウェブページにアクセスのうえ、ウェブエントリーを行ってください。画面の指示に従って印刷した志願票は、出願書類として送付してください。

修士課程 https://wwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/gakuji/grad-adm/applyform_houm.html

後期博士課程 https://wwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/gakuji/grad-adm/applyform_houd.html

2-6. 出願期間

課程・時期	出願期間（※日本国内投函に限り、締切日消印有効）	受験票発送
修士課程秋期入試	2018年7月17日(火)～7月23日(月)	8月下旬 ※
修士課程春期入試 後期博士課程入試	2019年1月7日(月)～1月9日(水)	2月上旬～中旬 ※

※受験票は出願受理後、出願者の現住所あてに郵送します。修士課程秋期入試出願者で2018年9月3日までに、修士課程春期入試または後期博士課程入試出願者で2019年2月18日までに受験票が届かない場合は学生部大学院入試担当までお問い合わせください。

2-7. 出願方法

市販の封筒に出願書類全てを封入し、所定の【出願書類用宛名ラベル】を封筒の宛名面に貼付の上、「速達（簡易）書留」で郵送してください。なお、日本国外から発送する場合は、国際スピード郵便(EMS)、FedEx、DHL 等追跡のできるサービスで送付してください。**※学生部窓口^に直接持参しても、出願は受け付けません。**

なお、【出願書類用宛名ラベル】は、ウェブサイトから印刷してください。

●宛 先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学学生部大学院入試担当 宛

2-8. 入学検定料 35,000円（払込手数料が別途かかります。）

事前に「E- 支払いサービス (<https://e-shiharai.net/Syuno/Index1.html>)」で画面の指示に従って必要事項を入力し、「番号」（*支払先のコンビニエンスストアにより異なります）を取得してから、入学検定料支払期間内にコンビニエンスストア（セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ）で入学検定料を支払ってください。なお、払込手数料が別途かかります。

支払先のコンビニエンスストアにより入学検定料支払方法の手順が異なりますので、支払方法の手順は、「入学検定料の支払画面 (<http://grad.admissions.keio.ac.jp/af.html>)」をご覧ください。支払期間の最終日は23:00までです。最終日の23:00までに手続きを完了してください。

支払後には、「入学検定料・選考料取扱明細書」のほか、「領収書」が発行されます。「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、【収納証明書台紙】の貼付欄に貼ってください。また、「領収書」は、入学まで大切に保管してください。

日本国外から出願する場合、クレジットカードによる支払いが可能です。支払方法の手順は「入学検定料の支払画面 (<http://grad.admissions.keio.ac.jp/af.html>)」の「国外からの支払い（クレジットカード支払い）」をご覧ください。カード決済完了後、「受付完了画面」を印刷し、提出してください。

【入学検定料の返金】

一度納入金した入学検定料は、次のa もしくはb の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- a. 入学検定料を納入したが、出願しなかった場合（出願書類を送付しなかった、受理されなかった等）
- b. 入学検定料を誤って二重に納入した場合

上記a もしくはb にあてはまる場合、下記の期間内に学生部大学院入試担当までご連絡ください。コンビニエンスストア店頭での返金は一切できません。

<入学検定料返還請求受付期間> 各出願期間最終日より1 週間以内

2 - 9 . 出願書類

- ※ 一度提出した書類、論文等は、いかなる理由があっても返還および変更はできません。
- ※ 書類はすべて A4 用紙（またはそれに準ずるサイズ）で片面印刷（両面不可）してください。

【修士課程・後期博士課程入試出願者 全員提出書類】

	書類名	注意事項
①	出願書類チェックリスト(所定用紙)	・ウェブサイトから【 出願書類チェックリスト 】をダウンロードして、各書類が揃っていることを確認したら、チェック欄にチェックを入れ、出願書類に同封してください。
②	入学志願者調書 (所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトから【入学志願者調書】をダウンロードしてください。 ・自筆で（黒か青のインク、ボールペンも可）丁寧に記入してください。 ・「受験外国語科目」欄に受験する外国語を記入してください（後期博士課程入試出願者のうち 2 か国語を受験する場合は 2 語種とも記入してください。）。 ・「公法学専攻専修コース」または「政治学専攻専修コース一般入試」出願者のうち、TOEFL または TOEIC のスコアを提出して「外国語」を受験しない者は、「受験外国語科目」欄に「英語 (TOEFL)」または「英語 (TOEIC)」と記入してください。 ・修士課程入試出願者は「専門科目」欄に受験する専門科目名を記入してください（政治学専攻出願者のうち 2 科目受験する場合は、「政治学」を含む 2 科目を記入してください。）。 ・過去に「外国語等学力判定試験」に合格した者は、「学力判定試験合格済科目」欄に「合格年度」・「時期（秋もしくは春）」・「科目」を記入し、有効期間内の「判定証」を出願書類に同封してください（「受験外国語科目」欄に合格済の科目名を記入する必要はありません。）。 ・「希望指導教員」欄には、p.11 の<希望指導教員コード表>から選んだ教員氏名を書いてください。 ・「学歴」欄は、中学校卒業から漏れなく記入してください。 ・「修得言語」欄には、一般的に読み書き可能な外国語を記入してください。大学以外で学んだものでも構いません。 ・卒業論文を作成しなかった場合は、大学で関心を持って研究したテーマとその内容を記入してください。「指導教員名」欄には研究会（ゼミ）の担当教員名を記入してください。研究会に所属していなかった場合は、特に指導を仰いだ教員名を記入してください。 ・「受験番号」欄には、何も記入しないでください。 ・専修コース社会人入試出願者は、4 枚目に自身の「社会人経験について」記入してください。 ・各項目は欄内に入る量でまとめてください（別紙添付不可）。 ・「受験番号」欄には、何も記入しないでください。 ・4 枚目の「署名」欄に日付を入れて署名してください。 ・写真貼付欄に「④写真台帳」と同じ写真を貼ってください。

	書類名	注意事項
③	志願票	<ul style="list-style-type: none"> 指定のウェブサイトよりウェブエントリーのうえ、印刷したものを提出してください。
④	収納証明書台紙 (所定用紙) 写真台帳 (所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> 事前に「E-支払いサービス」で画面の指示に従って必要事項を入力し、「番号」を取得してから、入学検定料支払期間内にコンビニエンスストアで入学検定料を支払ってください。 コンビニエンスストアのレジで受け取った「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を【収納証明書台紙】の貼付欄に貼ってください。日本国外から出願し、クレジットカードで検定料を支払った方は「受付完了画面」を印刷し、提出してください。 写真の裏面には、必ず受験研究科および氏名を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向きで背景のない光沢のあるカラー写真を【写真台帳】の所定欄に貼り付けてください。また、受験時に眼鏡を使用する方は、必ず眼鏡を着用した写真を用いてください。
⑤ ⑥	学部成績証明書 卒業証明書 または 卒業見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出願期間最終日から遡って 3か月以内に発行された出身大学の「成績証明書」と「卒業証明書」を提出してください。 卒業見込の者は「卒業証明書」の代わりに「卒業見込証明書」を提出してください。 修士課程一般入試出願資格 6 に該当する場合は、「卒業証明書」の代わりに「在学証明書」を提出してください。 卒業見込みの者は、出身大学から前学年までの成績が記載された「成績証明書」を提出してください（なお、学士入学・編入学をした者は、編入前の大学の「成績証明書」も併せて提出してください。認定科目がある場合は、認定元の「成績証明書」も提出してください。）。 後期博士課程入試出願者のうち、飛び級で修士課程に入学した者は、「卒業証明書」の代わりに学部の「退学証明書」を提出してください。 <u>修士課程民事法学・公法学専攻に出願する者（社会人入試出願者と専修コース出願者を除く）は、専攻する科目 4 単位以上を含む法律学関係の専門科目16単位分の科目について、「成績証明書」記載の科目名を○印で囲んでください。</u>また、16単位の科目の中に履修中の科目がある場合、あるいは修士課程一般入試出願資格 6 に該当する場合は、「成績証明書」に加えて「履修科目証明書」を提出し、同様に該当の科目名を○印で囲んでください。 日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言葉で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受け、その証明と併せて提出してください。 日本国外の大学を卒業（修了）した出願者で、卒業（修了）証明書に取得学位が記載されていない場合は、学位取得証明書も併せて提出してください。 証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を提出してください。

	書類名	注意事項
⑦	志願者に関する 報告書 (所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・修士課程入試出願者は出身大学学部での指導教員、またはそれに準ずる教員、後期博士課程入試出願者は修士課程での指導教員の報告書(所定用紙を使って作成されたもの、要厳封)を提出してください。<u>厳封のないものは、出願書類として受け付けられません。</u> ・なお、修士課程入試出願者または専門職大学院出身で後期博士課程入試に出願する者のうち上記に該当する記載者がいない場合は、他に出願者の研究を行ううえでの資質や適正を評価し得る者でも可とします。 ・報告書は大学所定用紙(PDF ファイル)を印刷して使用してください。日本語または英語で作成してください。それ以外の言語で作成されている場合は日本語に翻訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて記入者本人が大使館・公証処で証明を受けてください。 ・作成者が直筆で署名した報告書のみが有効です。本報告書に関しては必要に応じて作成者に内容照合を行う場合があります

【修士課程入試出願者 該当者のみ提出書類】 (以下の該当者以外は、提出を受け付けません。)

- 該当者：1. 一般入試公法学専攻(専修コース)および一般入試政治学専攻(専修コース)において、第1次試験「外国語」の代わりに、TOEFL または TOEIC のスコアの提出を希望する者(※推薦制度による出願者は、該当しません)
2. 社会人入試 公法学専攻(専修コース) 出願者

	書類名	注意事項
⑧	TOEFL または TOEIC スコア (コピー可)	<ul style="list-style-type: none"> ・有効期限内に受験をしたもののスコアのみ受け付けます。 秋期入試出願者：2016年8月1日以降 春期入試出願者：2017年1月1日以降 ・TOEFL スコアを提出する者は、必ず、Examinee Score Record を提出してください。Official Score Report の提出は不要です。TOEFL-ITP のスコアやインターネットによる結果確認画面のプリントアウトは、出願書類として認めません。 ・TOEIC スコアを提出する者は、本人に送付される公式認定証を提出してください。レベル別評価、項目別正答率部分は不要です。TOEIC 団体特別受験制度による IP スコアやインターネットによる結果確認画面のプリントアウトは、出願書類として認めません。 ・上記 1 に該当する者が、TOEFL または TOEIC スコアを提出した場合は、第1次試験「外国語」を受験することはできません(推薦制度による出願者は、提出不要)。 ・<u>上記 2 に該当する者は、提出が必須です(試験科目に外国語は、ありません)。</u>

【後期博士課程入試出願者 全員提出書類】

	書類名	注意事項
⑨ ⑩	修士成績証明書 修了証明書または 修了見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・前述⑤「学部成績証明書」・⑥「卒業証明書」または「卒業見込証明書」に加えて、「修士成績証明書」, 「修了証明書」または「修了見込証明書」の提出が必要です。 ・出願期間最終日から遡って 3 か月以内に発行された出身大学院修士課程の「成績証明書」と「修了証明書」を提出してください。 ・修了見込みの者は「修了証明書」の代わりに「修了見込証明書」を提出してください。 ・修了見込みの者は, 大学院入学から前学年までの成績が記載された「成績証明書」を提出してください (なお, 認定科目がある場合は, 認定元の大学の「成績証明書」も提出してください。) ・日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言葉で書かれている場合は和訳または英訳し, その翻訳内容が原本と相違ないことについて, 出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受け, その証明と併せて提出してください。 ・証明書の氏名が出願時と異なる場合 (例: 旧姓) は, 戸籍抄本を提出してください。
⑪	修士論文 1 部 または これに代わる論文 3 部	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語または英語で書かれた修士論文(1部)を提出してください。修士論文を提出しない課程を修了した場合は, 修士論文に代わる論文のコピーを3部提出してください。 ・表紙に氏名と論文タイトルを記入し, 散逸しないように製本もしくは簡易製本して提出してください (ホチキス留め, クリップ留めは不可)。なお, 修士論文に代わる論文を提出する場合には, 簡易製本したもの, またはファイル等に綴じたものを 3 部提出してください。 ・ただし, 2019年 3月に本大学大学院法学研究科修士課程修了見込みの者は<u>不要</u>です。 ・日本語または英語以外の言語で書かれた修士論文により修士号を取得した者は, 修士論文および, その修士論文を日本語あるいは英語に翻訳したものを提出ください。
⑫	上記論文の要約 3 部	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず日本語で作成してください。8,000字程度の分量で, 1 枚目に氏名と論文タイトルを記入し, 散逸しないようにホチキスで留めてください。 ・ただし, 2019年 3 月に本大学大学院法学研究科修士課程修了見込みの者は<u>不要</u>です

<希望指導教員コード表>

【注意事項】

- 希望指導教員コード表に記載されていない教員を希望指導教員として出願することはできません。
- 教員紹介の「注」欄に※印がついている教員は、修士課程のみ希望指導教員として出願することができます（後期博士課程では希望指導教員として出願することはできません。）。
- 教員紹介の「注」欄に●印がついている教員を希望指導教員として出願する場合は、事前に大学院入試担当までお問い合わせください。
- 公法学専攻宇宙法専修コース志願者は、教員紹介の「注」欄に☆印がついている教員を希望指導教員として出願してください。

専攻	コード	注	氏名	専攻	コード	注	氏名	専攻	コード	注	氏名
民事法学	166377		大濱 しのぶ	公法学	055027	●※	青木 淳一	政治学	035030		笠原 英彦
	046080		北澤 安紀		149109	☆	青木 節子		054073	●	粕谷 祐子
	042071		君嶋 祐子		044063		太田 達也		153793	●※	鳥谷 昌幸
	053431		水津 太郎		037031		大森 正仁		039304		河野 武司
	054193		杉田 貴洋		053023	●	オステン、 フィリップ		151936	※	小嶋 華津子
	039047		鈴木 千佳子		055062		亀井 源太郎		032034		小林 良彰
	062004		田高 寛貴		043304		駒村 圭吾		045353		澤井 敦
	068038		丸山 絵美子		052051		小山 剛		058123		塩原 良和
	053024		武川 幸嗣		155989		佐藤 拓磨		068037		杉木 明子
	066011		柳 明昌		059016	※	藪本 将典		038029	●	添谷 芳秀
	036023		山本 爲三郎		050073		吉村 典久		046079		高橋 伸夫
	民事法学	039044			岩谷 十郎	政治学	040051		●	赤木 完爾	053715
065011			大屋 雄裕	148460			麻生 良文	052043		田所 昌幸	
037029			田村 次朗	148072			出岡 直也	050071		田上 雅徳	
038030			内藤 恵	045070			大石 裕	040052		玉井 清	
035029			西川 理恵子	063121	※		大串 敦	148073		堤林 剣	
054143			前田 美千代	060054	※		大久保 健晴	056017		西野 純也	
				149077			大山 耕輔	039048		萩原 能久	
			055069		岡山 裕	052413		細谷 雄一			
			054054		小川原 正道	060004	●	宮岡 勲			
						044062		山本 信人			

3. 入学試験日程および試験場

修士課程秋期入試

項目	日時	発表場所または試験場
第1次試験（筆記試験）	2018年9月12日(水) 8:45 集合	三田キャンパス [※1]
第1次試験合格発表	2018年9月13日(木) 10:00	ウェブサイト [※2] [※3]
第2次試験（口頭試問）	2018年9月14日(金) 9:15 集合	三田キャンパス [※2]
合格発表	2018年9月18日(火) 10:00	ウェブサイト [※3]

修士課程春期入試 および 後期博士課程入試

項目	日時	発表場所または試験場
第1次試験（筆記試験）	2019年2月26日(火) 8:45 集合	三田キャンパス [※1]
第1次試験合格発表	2019年2月27日(水) 9:00	大学院校舎1階 法学研究科掲示板 [※2]
第2次試験（口頭試問）	2019年2月27日(水) 9:15 集合	三田キャンパス [※2]
合格発表	2019年2月28日(木) 10:00	ウェブサイト [※3]

- [※ 1] 第 1 次試験（筆記試験）試験会場（校舎・教室）は、試験当日に三田キャンパス内の掲示でお知らせします。試験会場には、8:15 から入室が可能です。
- [※ 2] 第 1 次試験合格発表の際に第 2 次試験の集合場所を指示します。第 2 次試験は 9:30 より開始予定です。9:15 までに受験生控室に必ず集合してください。『推薦制度による入学試験第 1 次試験免除』または『外国語等学力判定試験』により第 1 次試験を免除されている受験者も必ず合格発表を確認してください。
集合時間に出席の確認ができない場合には、受験が認められませんのでご注意ください。
- [※ 3] 合格発表を掲載するウェブサイトの URL は、受験票発送時に受験者の方にのみお知らせします。

公共交通機関（バス、タクシーを除く）の乱れ・遅れによる遅刻の扱い

試験会場周辺の公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

試験当日に開始時間変更がある際は、下記ウェブサイトでお知らせします。

慶應義塾大学 大学院入学案内：<http://grad.admissions.keio.ac.jp/index.html>

4. 入学試験方法

4 - 1. 修士課程一般入試（秋期・春期）

第 1 次試験 筆記試験（外国語、専門科目） 集合時間 8:45

【試験科目】

外国語・専門科目は、志望する専攻・コースにより受験する科目が異なります。

民法法学専攻および公法学専攻受験者は、以下の専門科目より 1 科目受験します。政治学専攻受験者は、**政治学を必ず受験したうえで**、以下の選択科目から 1 科目選択して、**合計 2 科目の専門科目を受験します。**

専攻	外国語	専門科目
民法法学専攻	以下から 1 か国語（母国語を除く）選択 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、 スペイン語、ロシア語、朝鮮語、日本語	以下から 1 科目選択 民法、商法、民事訴訟法、労働法、法制史、経済法
公法学専攻 （専修コース以外）	※上記以外の外国語を希望する場合は、秋期入試は 6 月末日、春期入試は 11 月末日までに申し出てください。	以下から 1 科目選択 憲法、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、国際法、行政法、 法制史、経済法、租税法
公法学専攻 （専修コース）	以下から 1 か国語（母国語を除く）選択 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、 スペイン語、ロシア語、朝鮮語、日本語 ※外国語を受験する代わりに、TOEFL または TOEIC のスコア提出でも可とします。	以下から 1 科目選択 憲法、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、国際法、行政法、 法制史、経済法、租税法、宇宙法政策
政治学専攻 （専修コース以外）	以下から 1 か国語（母国語を除く）選択 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、 スペイン語、ロシア語、朝鮮語、日本語 ※上記以外の外国語を希望する場合は、秋期入試は 6 月末日、春期入試は 11 月末日までに申し出てください。	必修科目：政治学 選択科目：以下から 1 科目選択 西洋政治思想史、政治理論、社会学、日本政治、 国際政治学、地域研究（旧ソ連、アジア、アフリカ、中東、ラテンアメリカ、ヨーロッパ、アメリカ合衆国のうち 1 地域を選択）
政治学専攻 （専修コース）	英語 ※英語を受験する代わりに、TOEFL または TOEIC のスコア提出でも可とします。	必修科目：政治学 および以下の科目 公共政策専修コース……公共政策 ジャーナリズム専修コース……ジャーナリズム

【時間割】

時間割		民法法学専攻	公法学専攻	政治学専攻
1時限	9:00～10:00	外国語（1か国語）	外国語（1か国語）	外国語（1か国語） （専修コースは英語）
2時限	10:30～11:30	専門科目（1科目）	専門科目（1科目）	専門科目（政治学）
3時限	11:30～12:30	—	—	専門科目（1科目）

【注意事項】

- 必ず受験票を持参し、試験開始 15 分前（8:45）までには集合してください。ただし、「公法学専攻専修コース一般入試出願者」および「政治学専攻専修コース一般入試出願者」のうち、外国語（政治学専攻専修コースは英語）受験に代えて TOEFL または TOEIC のスコアを提出した者は、10:10 までに受験生控室に集合してください。
- 外国語（母国語選択不可）を受験する際に、一般的な語学辞書の使用を認めます。ただし、マークを含む書き込みがあるものや付箋類を付したものの、あるいは電子媒体を用いた辞書は使用できません。

- 民事法学専攻または公法学専攻の受験者は、専門科目の受験の際に、次に掲げる法令集に限って使用することができます。ただし、マークを含む書き込みのあるものは使用できません。
 - 『六法全書』（有斐閣）
 - 『ポケット六法』（有斐閣）
 - 『司法試験用六法』（第一法規）
 - 『デイリー六法』（三省堂）
 - 『標準六法』（信山社）
 - 『法学六法』（信山社）
- 解答は、ペン（黒か青のインク、ボールペンも可）を使用してください。解答を修正する場合は、修正箇所^二に二重取り消し線をひいてください。修正液・修正テープ等を使用しても構いません。

第 2 次試験 学力に関する口頭試問 および 提出書類の総合評価

第 2 次試験は9:30より開始予定です。9:15までに受験生控室に（※合格発表時にお知らせします）必ず集合してください（推薦制度による受験者も必ず合格発表時間に確認してください。）。9:15の集合時刻に出席の確認ができない場合には、受験が認められませんのでご注意ください。

4 - 2. 修士課程 社会人入試（専修コースのみ）（秋期・春期）

第 1 次試験 筆記試験（専門科目） 集合時間 10 : 10

【試験科目】

外国語の筆記試験は行いません。ただし、公法学専攻専修コース社会人入試出願者は、必ず TOEFL または TOEIC のスコアの提出が必要です（政治学専攻専修コース社会人入試出願者は、スコアの提出は不要です。）。
専門科目は、志望する専攻により受験する科目が異なります。

専攻	専門科目
公法学専攻 (宇宙法専修コース)	以下から 1 科目選択 憲法, 刑法, 刑事訴訟法, 刑事政策, 国際法, 行政法, 法制史, 経済法, 租税法, 宇宙法政策
政治学専攻 (公共政策専修コース)	公共政策 (他の科目は選択できません)
政治学専攻 (ジャーナリズム専修コース)	ジャーナリズム (他の科目は選択できません)

【時間割】

時間割		公法学専攻	政治学専攻
1時限	9 : 00～10 : 00	—	—
2時限	10 : 30～11 : 30	専門科目 (1 科目)	専門科目 (1 科目)
3時限	11 : 30～12 : 30	—	—

【注意事項】

- 必ず受験票を持参し、試験開始 20 分前（10 : 10）までに受験生控室に集合してください。
- 公法学専攻の受験者は、専門科目の受験の際に、次に掲げる法令集に限って使用することができます。ただし、マークを含む書き込みのあるものは使用できません。
 - 『六法全書』（有斐閣）
 - 『ポケット六法』（有斐閣）
 - 『司法試験用六法』（第一法規）
 - 『デイリー六法』（三省堂）
 - 『標準六法』（信山社）
 - 『法学六法』（信山社）
- 解答は、ペン（黒か青のインク、ボールペンも可）を使用してください。解答を修正する場合は、修正箇所^二に二重取り消し線をひいてください。修正液・修正テープ等を使用しても構いません。

第 2 次試験 学力に関する口頭試問 および 提出書類の総合評価

第 2 次試験は9:30より開始予定です。9:15までに受験生控室に（※合格発表時にお知らせします）必ず集合してください（推薦制度による受験者も必ず合格発表時間に確認してください。）。9:15の集合時刻に出席の確認ができない場合には、受験が認められませんのでご注意ください。

4 - 3. 後期博士課程入試

第 1 次試験 筆記試験（外国語） 集合時間 8 : 45

【試験科目】外国語（母国語を除く）については、出願資格または専攻により受験する科目数が異なります。

出願資格	専攻	外国語
1, 3, 4, 5	民法法学専攻 公法学専攻 政治学専攻	以下から 2 か国語（母国語を除く）選択 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、朝鮮語、日本語 ※上記外国語のうち 1 科目を「史料読解（古代から昭和 10 年代までを含む）」か「統計学」のいずれかに代替することができます。
2	政治学専攻	
	民法法学専攻 公法学専攻	以下から 1 か国語（母国語を除く）選択 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、朝鮮語、日本語 ※外国語を「史料読解」または「統計学」に代替することはできません。

※ 上記以外の外国語を希望する場合は、2018年11月末日までに申し出てください。

【時間割】

[出願資格 1, 3, 4, 5 に該当する者]

時間割		民法法学専攻	公法学専攻	政治学専攻
1時限	9 : 00～10 : 00	外国語（2 か国語）【注意事項 2】		
2時限	10 : 00～11 : 00			

[出願資格 2（法科大学院専門職学位課程修了者または修了見込みの者）に該当する者]

時間割		民法法学専攻	公法学専攻	政治学専攻
1時限	9 : 00～10 : 00	外国語（1 か国語）	外国語（1 か国語）	外国語（2 か国語）
2時限	10 : 00～11 : 00	—	—	【注意事項 2】

【注意事項】

- 必ず受験票を持参し、試験開始 15 分前（8 : 45）までには集合してください。
- 政治学専攻の外国語の試験においては、試験開始 60 分後に、1 か国語目の答案を回収します。ただし、「英語」を受験する場合は、「英語」を最初に解答してください。
- 外国語（母国語選択不可）を受験する際に、一般的な語学辞書の使用を認めます。ただし、マークを含む書き込みがあるものや付箋類を付したものの、あるいは電子媒体を用いた辞書は使用できません。
- 外国語の代わりに「統計学」を選択した場合は、参考書・計算機を含む一切の持ち込みはできません。ただし、試験時に電卓のみ貸与する場合があります。
- 解答は、「統計学」を除き、ペン（黒か青のインク、ボールペンでもよい）を使用してください。解答を修正する場合は、修正箇所二重取消し線をひいてください。修正液・修正テープ等を使用しても構いません。

第 2 次試験 学力に関する口頭試問 および 提出論文，成績証明書，その他の書類の総合評価

第 2 次試験は9:30より開始予定です。合格発表を確認後、9:15までに受験生控室に（※合格発表時にお知らせします）必ず集合してください（『外国語等学力判定試験』の結果により第 1 次試験を免除されている受験者も、必ず合格発表時間に確認してください。）。9:15の集合時刻に出席の確認ができない場合には、受験が認められませんのでご注意ください。

受験上の注意 [修士課程入試および後期博士課程入試 共通]

- 試験場では、試験監督の指示に従ってください。
- 試験時間中は退室を認めません。ただし、試験時間中に身体の具合が悪くなった時または用便等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督の指示に従ってください（その分の試験時間延長はありません）。
- 時計は各自持参してください（試験場に時計はありません）。ただし、翻訳・計算機能等一般的時刻表示以外の機能をもつ時計の持ち込みは認めません。また、時計のアラームを使用してはいけません。携帯電話・PHS 等を時計として使用することも認めません。

4. 携帯電話・スマートフォン・PHS・タブレット端末等の通信機器は電源を切つかばん等に入れてください。
5. 以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督が注意もしくは事情を聴取することがあります。その際に要した試験時間の延長はできません。不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなります。また、当該研究科の入学試験および当該年度における本大学のすべての入学試験の結果を無効とします。また、入学検定料は返還されません。

- ・カンニング(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること
- ・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと
- ・試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること
- ・試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること
- ・試験時間中に、答えを教えるなどの他の受験生を利するような行為をすること
- ・試験時間中に、携帯電話や携帯音楽プレーヤーなどを身に付けていること
- ・試験時間中に、携帯電話、時計、携帯音楽プレーヤーの音(着信、アラーム、振動音など)を鳴らすこと
- ・試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること
- ・試験場において、試験監督者の指示に従わないこと
- ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること

●学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

5. 合格発表

合格発表は以下の日時・場所で行います。

ウェブサイトの URL は、受験票発送時に受験者の方にのみお知らせします。

課程・入試時期	項目	日時	場所
修士課程 秋期入試	第1次試験合格発表	2018年9月13日(木) 10:00	ウェブサイト
	合格発表	2018年9月18日(火) 10:00	ウェブサイト
修士課程 春期入試 後期博士課程入試	第1次試験合格発表	2019年2月27日(水) 9:00	大学院校舎 1階 法学研究科掲示板
	合格発表	2019年2月28日(木) 10:00	ウェブサイト

*合格発表に関する問い合わせには一切応じることができません。

6. 入学手続

詳細は、入学手続書類とともに送付される「入学手続要項(大学院)」を参照してください。

6-1. 入学手続書類の送付

修士課程入試秋期合格者には2019年1月中旬に、修士課程春期入試または後期博士課程入試合格者には合格発表後に、**【志願票】**に記載した合格者の住所宛に入学手続書類を送付します。

修士課程入試秋期合格者で2019年1月25日（金）までに入学手続書類が届かない場合、もしくは修士課程春期入試または後期博士課程入試合格者で2019年3月5日（火）までに入学手続書類が届かない場合は、学生部大学院入試担当までお問い合わせください。入学手続書類の不着および遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認められませんので、ご注意ください。

住所を変更した場合は、必ず学生部大学院入試担当に郵送もしくは E-mail にて、新しい住所をお知らせください。

6 - 2 . 手続期間・方法

入学手続期間 2019年3月4日(月)～7日(木)（日本国内に限り、最終日消印有効）

入学手続方法 郵送のみ（※速達簡易書留もしくは速達書留に限る）

6 - 3 . 必要書類

- ① 誓約書
- ② 住所氏名台帳
- ③ 本人および保証人の住民票記載事項証明書（または住民票）
- ④ 授業料等振込受付証明書
- ⑤ 卒業証明書（修了証明書）・成績証明書 等

※①～④ は、入学手続書類として交付された所定用紙による提出となります。

※⑤ は、大学学部卒業見込または大学院修士課程修了見込で受験した者のみ必要です。

7. 入試統計（過去5年間の入試結果）

修士課程

専攻	2014年度		2015年度		2016年度		2017年度		2018年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
民事法学	20	13	27	18	20	11	44	17	47	19
公法学	32	12	44	19	25	10	25	12	31	11
政治学	68	40	91	43	77	43	103	49	97	29

後期博士課程

専攻	2014年度		2015年度		2016年度		2017年度		2018年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
民事法学	2	1	3	1	7	5	3	3	4	2
公法学	9	6	4	3	8	7	7	5	8	6
政治学	10	7	8	2	13	10	6	5	8	6

※いずれも一般入試（社会人入試も含む）と外国人留学生入試の合計です

8. 入学に必要な費用・奨学制度など

8 - 1 . 入学に必要な費用

2019年度入学者の「入学に必要な費用」は未定ですが、2018年度の「入学に必要な費用」は以下のとおりです。

2018年度(修士課程)

(単位:円)

		文学研究科	経済学研究科	法学研究科	社会学研究科	商学研究科
学費	在籍基本料	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	授業料	930,000	930,000	930,000	930,000	930,000
その他の費用		4,200 ※	9,200	50,200	8,200	10,700
初年度納付金合計		994,200	999,200	1,040,200	998,200	1,000,700

2018年度(博士課程)

(単位:円)

		文学研究科	経済学研究科	法学研究科	社会学研究科	商学研究科
学費	在籍基本料	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	授業料	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000
その他の費用		4,200 ※	9,200	50,200	8,200	10,700
初年度納付金合計		724,200	729,200	770,200	728,200	730,700

- 学費のうち在籍基本料、授業料については、在学中学期に定めるスライド制を適用し毎年定められた額を納入することになりますのであらかじめご承知おください。なお、適用するアップ率はスライド率（前年度人事院勧告による国家公務員給与のアップ率等）を基準といたします。
- その他の費用のうち学生健康保険互助組合加入費（100円）は初年度のみ徴収します。在学生納付金合計には含まれていません。
- 学費およびその他の費用は、年2回（春学期：4月末、秋学期：10月末）に分けて納入することができます。ただし、その他の費用の一部は春学期に一括して徴収します。
- 本大学が委託されて徴収するその他の費用は、在学中必要に応じて改定されることがあります。
- ※ 文学研究科は「その他の費用」の一部として、所属する専攻の研究会会費・雑誌購読料を各々徴収します（表中には含まれていません）。各専攻の研究会会費・雑誌購読料の金額は以下のとおりです。哲学・倫理学専攻・美学美術史学専攻 3,000円、史学専攻 3,500円、国文学専攻・中国文学専攻・英米文学専攻・独文学専攻・仏文学専攻 4,000円、図書館・情報学専攻 3,000円

8-2. 入学辞退・授業料などの返還

納入された費用は原則として返還しません。ただし、全ての入学手続完了後、2019年3月22日（金）15：00までに所定の方法により入学辞退の手続きを完了した場合に限り、納入された費用を全額返還します。

なお、提出された書類に事実と異なる記載があった場合や不正に取得した証明書が提出されたこと等が確認された場合には、入学の資格が取り消されることがあります。その場合、それまでに納入された費用については一切返還しません。

8-3. 奨学制度 <https://www.keio.ac.jp/ja/student-life/scholarships.html>

成績・人物ともに優秀な学生や、勉学の意欲を持ちながらも、経済的に修学が困難な学生に対し、本大学大学院には次のような奨学制度があります。

(1) 「研究のすゝめ奨学金」(給付)

優秀な学生の大学院進学ならびに大学院における研究推進の奨励を目的とする奨学金です。内容は研究科によって異なりますので、各研究科にお問い合わせください。

(2) 「慶應義塾大学大学院奨学金」(給付)

研究の意欲を持ち、経済的に修学困難で、学業成績・人物ともに優秀である者を支援します。

(3) 「慶應義塾大学修学支援奨学金」(給付)

急激な家計状況の変化（大規模自然災害による被災を含む）、あるいは継続的な困窮のため経済的に修学が困難な者を支援します。

(4) 「指定寄付奨学金」(給付)

卒業生の団体である「三田会」や篤志家などからの寄付による学内の奨学金です。

(5) 「日本学生支援機構奨学金」(貸与)

国による貸与奨学金で第一種（無利子）と第二種（有利子）があります。

また、第一種奨学金の貸与を受けた学生が、在学中に特に優れた業績をあげた者と日本学生支援機構が認定した場合には、貸与期間終了時に奨学金の全部または一部の返還が免除される制度があります。

【第一種】

修士課程 50,000円 または 88,000円
後期博士課程 80,000円 または 122,000円

【第二種】

50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・
150,000円から希望する額を選択

(6) 「民間団体・地方公共団体奨学金」(給付・貸与)

社・財団法人、企業、地方公共団体などによる奨学金で、給付と貸与があります。

上記以外に「慶應義塾大学教育ローン制度」が設置されています。

<慶應義塾大学教育ローン制度>

学生または保護者などが、提携先金融機関から学費を借り入れる学費ローンです。融資条件等は金融機関により異なり、申請は大学を通さず直接金融機関で行っていただきます。

※ 外国人留学生を対象とした奨学金は、国際センターのウェブサイト以案内をしています。

URL : http://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/intl_student.html (日本語)

<http://www.ic.keio.ac.jp/en/life/scholarship/> (English)

奨学制度問い合わせ先

慶應義塾大学学生部 福利厚生支援担当

慶應義塾債（学校債）・慶應義塾教育振興資金（寄付金）について

慶應義塾債 一口10万円（できましたら三口以上のご協力をお願いいたします。）

大学院修了時または慶應義塾を離籍される時に償還いたします。

慶應義塾教育振興資金 年額 一口3万円（できましたら二口以上のご協力をお願いいたします）

いずれも任意のものではありますが、教育充実のために使われるもので、多くの方々にご協力をいただいています。

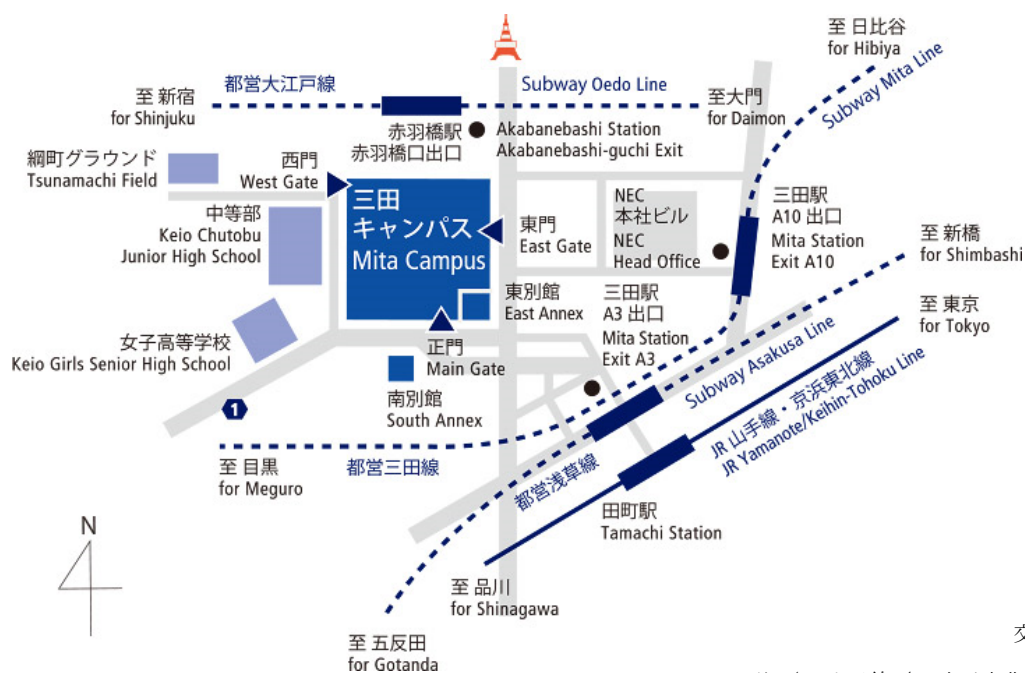
詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

慶應義塾の 教育・研究・医療 環境整備事業の募金（寄付金）について

慶應義塾は教育、研究、医療のより一層の向上を図るために環境を整備する事業を起し社会に貢献してまいります。この趣旨にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

慶應義塾 基金室

9. 三田キャンパス案内図



交通アクセス

田町駅（JR 山手線／JR 京浜東北線）徒歩 8 分

三田駅（都営地下鉄浅草線／都営地下鉄三田線）徒歩 7 分

赤羽橋駅（都営地下鉄大江戸線）徒歩 8 分

慶應義塾大学

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 南校舎地下一階

電話 03-5427-1067(学生部大学院入試担当)

E-mail grad-admission@adst.keio.ac.jp

URL <http://grad.admissions.keio.ac.jp>

学生部窓口利用時間 月曜日～金曜日 8:45～16:45(祝・祭日を除く)